

西東京市×オランダオリンピック委員会・スポーツ連合

～連携プロジェクト、キックオフ！！～

本プロジェクトは、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合（以下、NOC*NSF）及び独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下、JSC）が企画する東京 2020 大会に向けた地域課題解決プロジェクトです。今年度から始動しました。

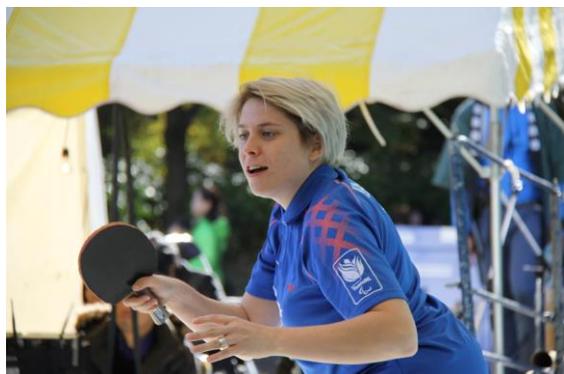
1 これまでの経過

NOC*NSF では東京 2020 大会に向けて、東京近郊の自治体と連携して地域課題解決プロジェクトを実施したいという意向を有し、昨年の公募の結果、都内では、パラスポーツを通じた共生社会の実現を目指した西東京市の取組みが評価され、足立区・江戸川区と共に、3自治体が選ばれました。

今年度は、関係 3 自治体、NOC*NSF 及び JSC の合同会議を開催し、本事業の目標やレガシー、また事業計画などに係る情報交換などを行い、去る 10 月 10 日、駐日オランダ王国大使館において、NOC*NSF 事務局長、JSC 理事長、丸山市長をはじめとする関係 3 自治体代表者による協力覚書の調印式を行いました。

2 連携プロジェクト第 1 弾（報告）

11 月 12 日開催の「第 17 回 西東京市民まつり」セレモニーに、ロンドン・リオデジャネイロパラリンピックの卓球金メダリストのケリー・ファン・ゾン選手とオランダパラリンピック委員会事務局長のリタ・ファン・ドリエルさんに登場いただきました。



ケリー・ファン・ゾン選手



リタ・ファン・ドリエル氏

セレモニーでは、「スポーツを通して障害のある人もない人も共に理解し合うことが、より良い社会の実現につながる」とメッセージをいただきました。その後、市内社会人卓球アスリートの方々とのデモンストレーションを行い会場を沸かせました。

また、同会場内の総合型地域スポーツクラブのコーナーを訪れ、子どもたちとボッチャに興じ、また、会場内特設卓球コーナーにおいて、子どもたちと卓球体験交流などを行ったりしました。参加者は楽しみながら、障害について学んでいました。



今後 2020 年までの4年間において年間2回程度、NOC*NSF からオリンピック・パラリンピアンの方々を西東京市へ派遣いただき、ワークショップやスポーツ体験等を行い、障害者スポーツの普及啓発、障害者への理解促進などパラスポーツ（障害者スポーツ）を通じた社会課題の解決に向けて、連携した取組みを展開します。

【問い合わせ】スポーツ振興課（TEL：042-438-4081）

資料のポイント

- ① 西東京市とオランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携プロジェクトが、いよいよ始動！！
- ② 10月10日、駐日オランダ王国大使館において、NOC*NSF 事務局長、JSC 理事長、丸山市長をはじめとする3自治体代表者による協力覚書の調印式を開催
- ③ 11月12日、「第17回 西東京市民まつり」セレモニーに、ロンドン・リオデジャネイロパラリンピックの卓球金メダリストのケリー・ファン・ゾン選手と、オランダパラリンピック委員会事務局長のリタ・ファン・ドリエル氏が登場
- ④ 社会課題の解決のため、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合から、2017年～2020年の4年間、オリンピック・パラリンピアンなどの派遣をいただき、西東京市と連携したイベント等を年間2回程度開催予定